

キヤノン株式会社

2017年第3四半期 決算説明会

2017年10月24日

代表取締役副社長 CFO

田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 第3四半期の実績	P3~6
■ 年間の最新見通し	P7~10
■ 事業別詳細	P11~17
■ 財務状況	P18~21
■ 参考資料	P22~27

当決算のポイント

現行事業の回復加速と
新規事業の拡大により、
『事業構造転換が一段と進展』

【第3四半期】

✓ 3四半期連続で大幅な増収増益

【年間見通し】

✓ 前回に引き続き、上方修正
売上+300億円・営業利益+200億円

2017年第3四半期

年初から3四半期連続の 増収増益は7年ぶり

- ✓ レーザープリンターの回復継続
- ✓ カメラは新製品を中心に堅調に推移
- ✓ FPD露光装置、有機EL蒸着装置が伸長
- ✓ 東芝メディカルの新規連結影響

業績サマリー

2017年3Q実績

(十億円)

	2017年3Q 実績	2016年3Q 実績	伸び率 対前年同期
売上高	994.5	778.8	+27.7%
売上総利益	482.2	376.6	+28.0%
[売上総利益率]	48.5%	48.4%	
営業利益	80.5	40.0	+101.1%
[営業利益率]	8.1%	5.1%	
純利益 (当社株主に帰属)	63.1	24.4	+158.6%
[純利益率]	6.3%	3.1%	
為替レート			
円／1USD	110.93	102.33	
円／1EURO	130.42	114.25	

売上・営業利益変化

2017年3Q実績 対前年同期実績比較

(十億円)

	売上高	営業利益
2016年3Q実績	778.8	40.0
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+57.3	+19.1
数量増減		
オフィス	+6.7	
イメージングシステム	+0.4	
メディカルシステム	+111.6	
産業機器その他	+43.6	
数量増減計	+162.3	+60.5
その他	-3.9	-39.1
増減合計	+215.7	+40.5
2017年3Q実績	994.5	80.5

為替レートの変化

- 1USD: 102.33 → 110.93円
- 1EURO: 114.25 → 130.42円

2017年最新見通し 前提条件

平均為替レート	17年4Q	17年年間	16年年間
■ 円/USDドル	112.00円	111.88円	108.58円
■ 円/ユーロ	132.00円	126.49円	120.25円

2017年4Qの為替変動影響額
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
■ USDドル	38億円	13億円
■ ユーロ	19億円	10億円

2017年年間見通しのポイント

<年間見通し> 『事業構造転換が進展』

【対前年】

- ✓ 4年ぶりの増収増益
 - ✓ 現行事業：LBPとカメラの回復、露光装置
 - ✓ 新規事業：ネットワークカメラは2割増、有機EL蒸着装置関連は7割増、東芝メディカルも寄与

【対前回】

- ✓ 売上を300億円・営業利益を200億円引き上げ
 - ✓ 前回公表値から想定以上の改善
 - ✓ 為替前提の見直し

業績サマリー

2017年年間最新見通し

(十億円)

	2017年年間 最新見通し	2016年年間 実績	伸び率 対前年
売上高	4,080.0	3,401.5	+19.9%
売上総利益	1,984.0	1,673.8	+18.5%
[売上総利益率]	48.6%	49.2%	
営業利益	350.0	228.9	+52.9%
[営業利益率]	8.6%	6.7%	
純利益 (当社株主に帰属)	245.0	150.7	+62.6%
[純利益率]	6.0%	4.4%	
為替レート			
円／1USD	111.88	108.58	
円／1EURO	126.49	120.25	

売上・営業利益変化

2017年年間最新見通し 対前回見通し比較

(十億円)

	年間	
	売上高	営業利益
前回見通し(2017年7月27日)	4,050.0	330.0
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+21.0	+9.3
数量増減		
オフィス	-12.3	
イメージングシステム	+4.8	
メディカルシステム	-2.4	
産業機器その他	+17.9	
数量増減計	+8.0	+8.4
その他	+1.0	+2.3
増減合計	+30.0	+20.0
最新見通し(2017年10月24日)	4,080.0	350.0

為替レートの変化

- 1USD: 112.14 → 111.88円
- 1EURO: 123.39 → 126.49円

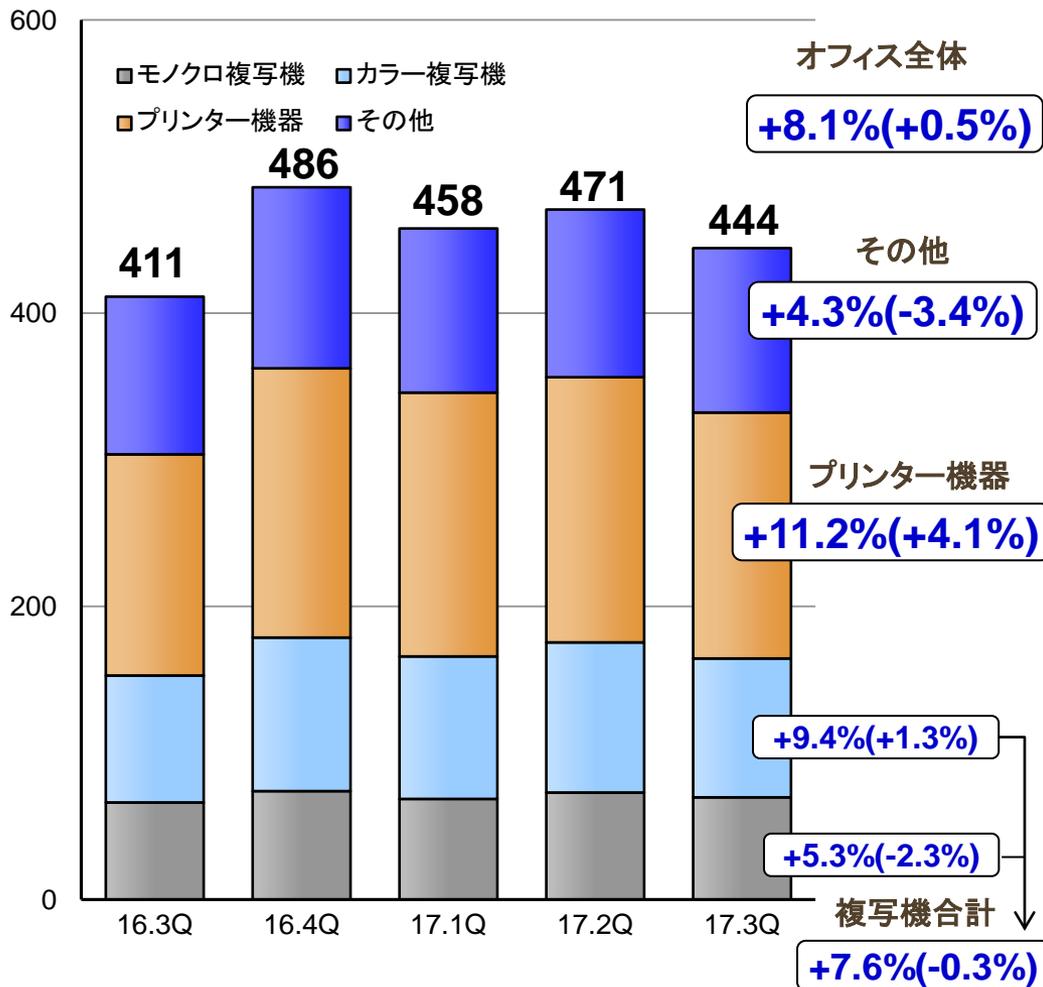
オフィス

2017年3Q実績

売上高

(十億円)

対前年同期伸び率()は現地通貨ベース

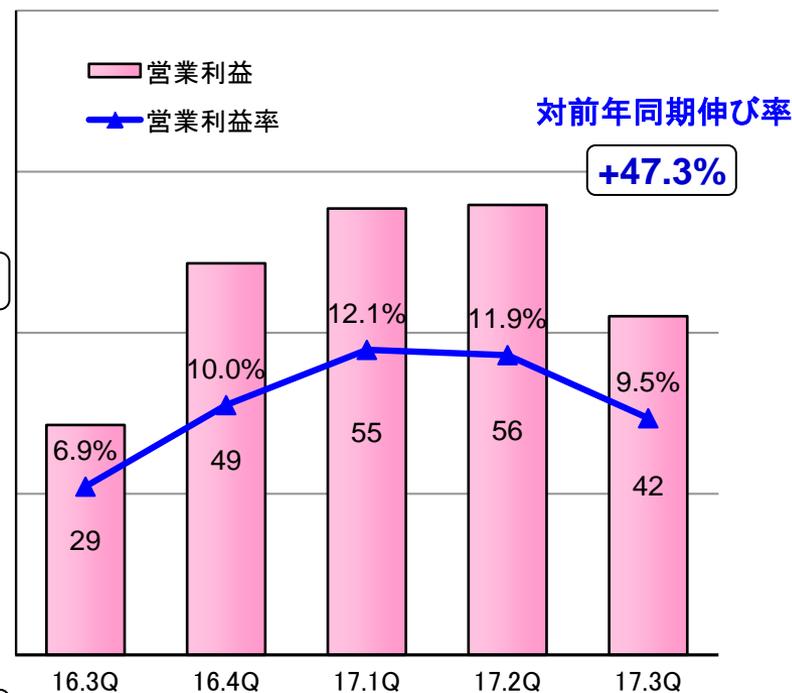


	17年3Q	
	複写機	LP
カラー	+11%	-6%
モノクロ	-2%	-8%
合計	+4%	-8%

	17年3Q	
	複写機	LP
金額ベース*	58%	54%
台数ベース	54%	18%

*金額ベースは消耗品含む

営業利益



オフィス

2017年年間見通し

売上高

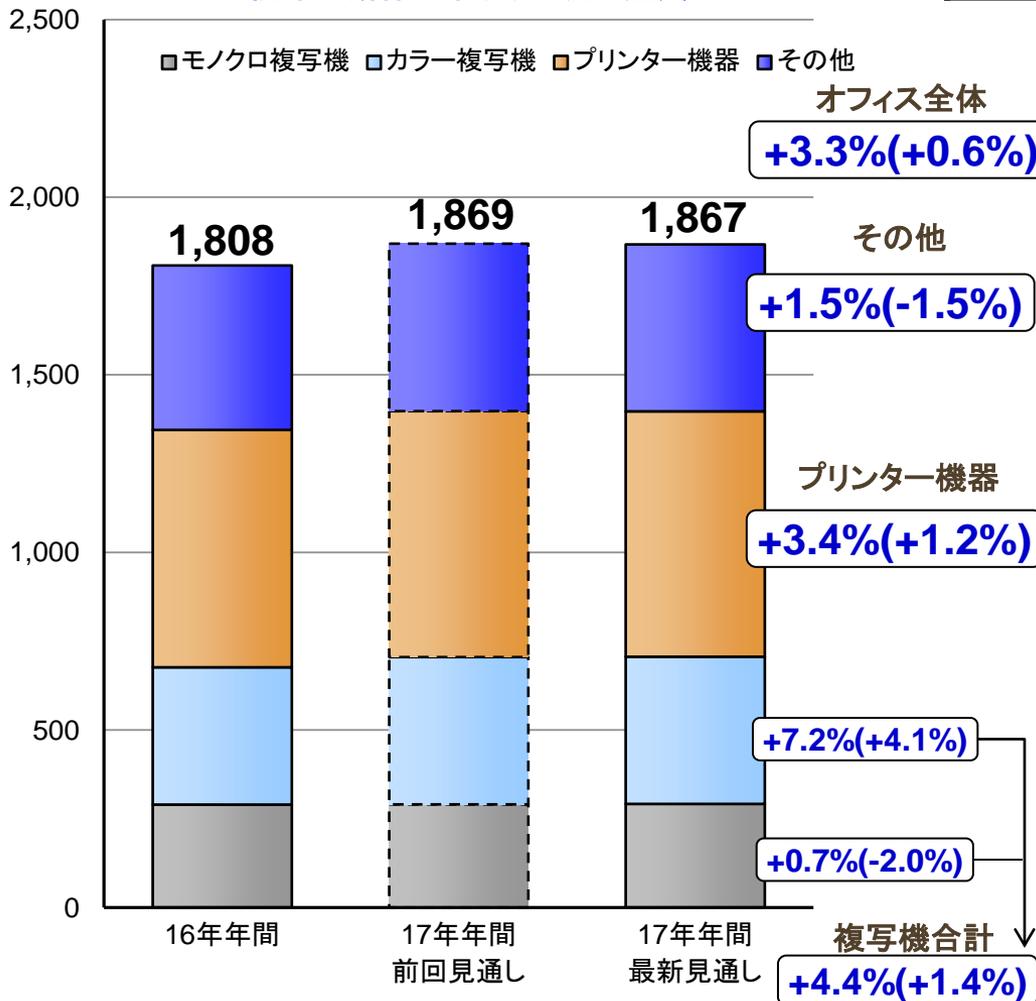
対前年同期伸び率()は現地通貨ベース

	17年年間	
	複写機	LP
カラー	+8%	+3%
モノクロ	-3%	-2%
合計	+3%	-1%

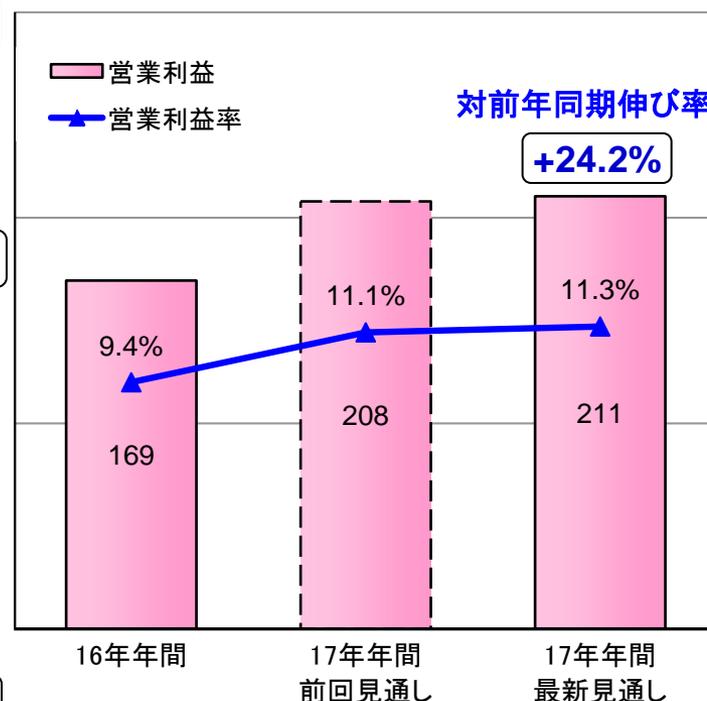
	17年年間	
	複写機	LP
金額ベース*	59%	52%
台数ベース	54%	18%

*金額ベースは消耗品含む

(十億円)



営業利益

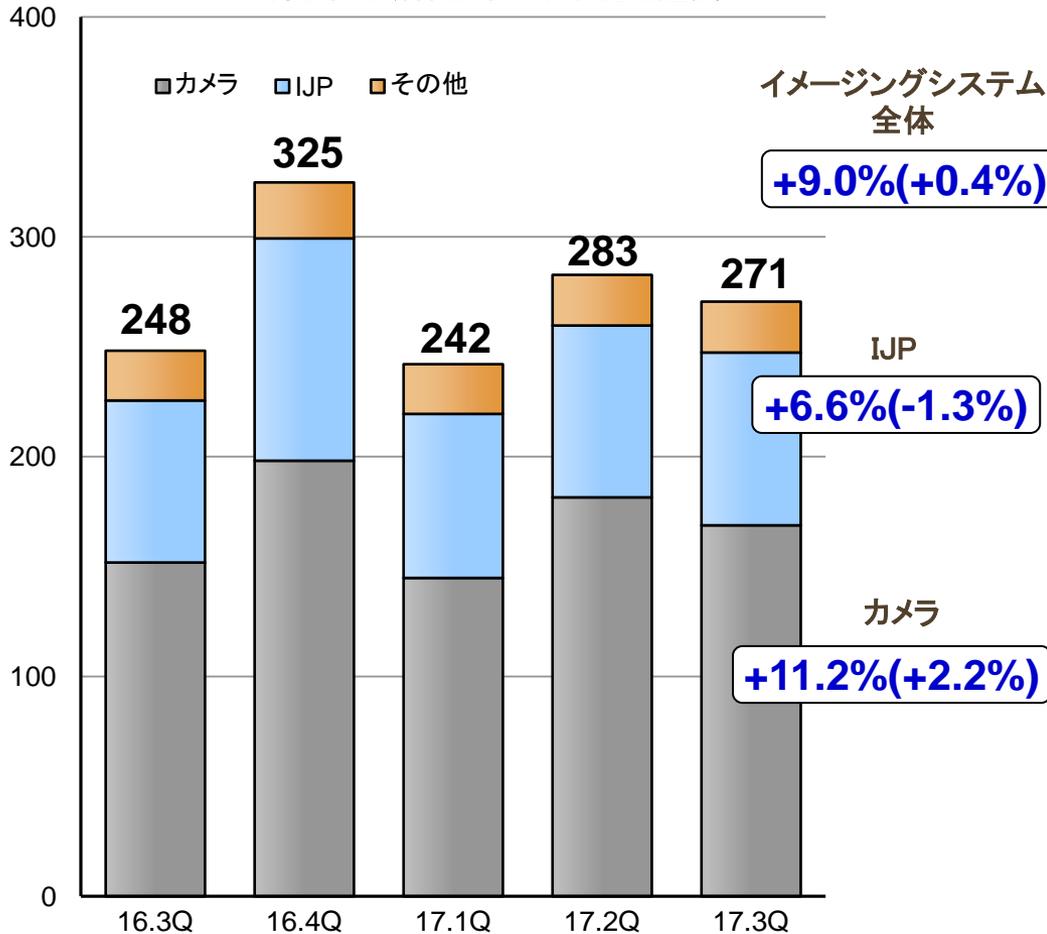


イメージングシステム

2017年3Q実績

売上高

対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年同期台数伸び率

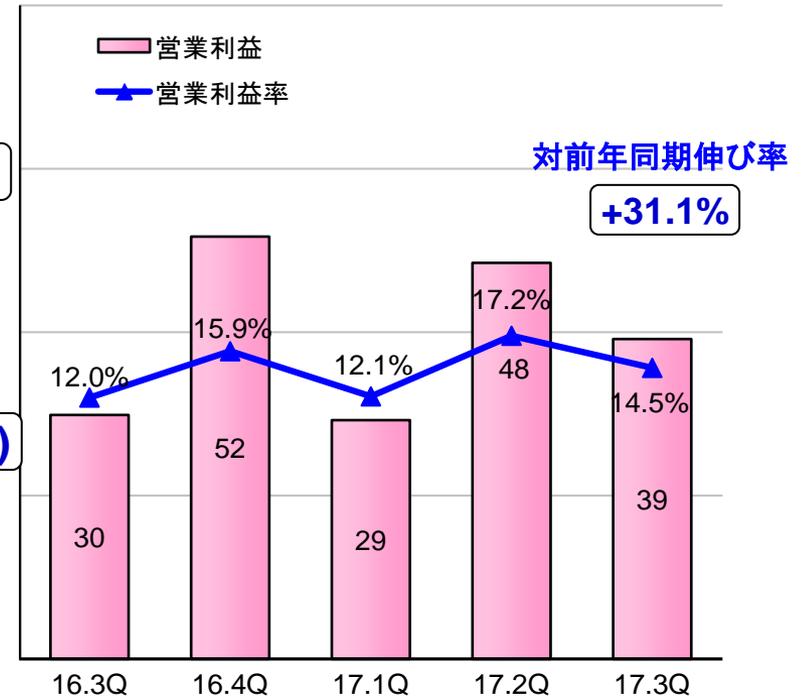
	17年3Q
レンズ交換式デジタルカメラ	-5%
コンパクトデジタルカメラ	+13%
デジタルカメラ合計	+2%
IJP	+1%

レンズ交換式デジタルカメラ比率*

	17年3Q
金額ベース	86%
台数ベース	61%

* デジタルカメラ全体に占める構成比
* 金額ベースは交換レンズ含む

営業利益



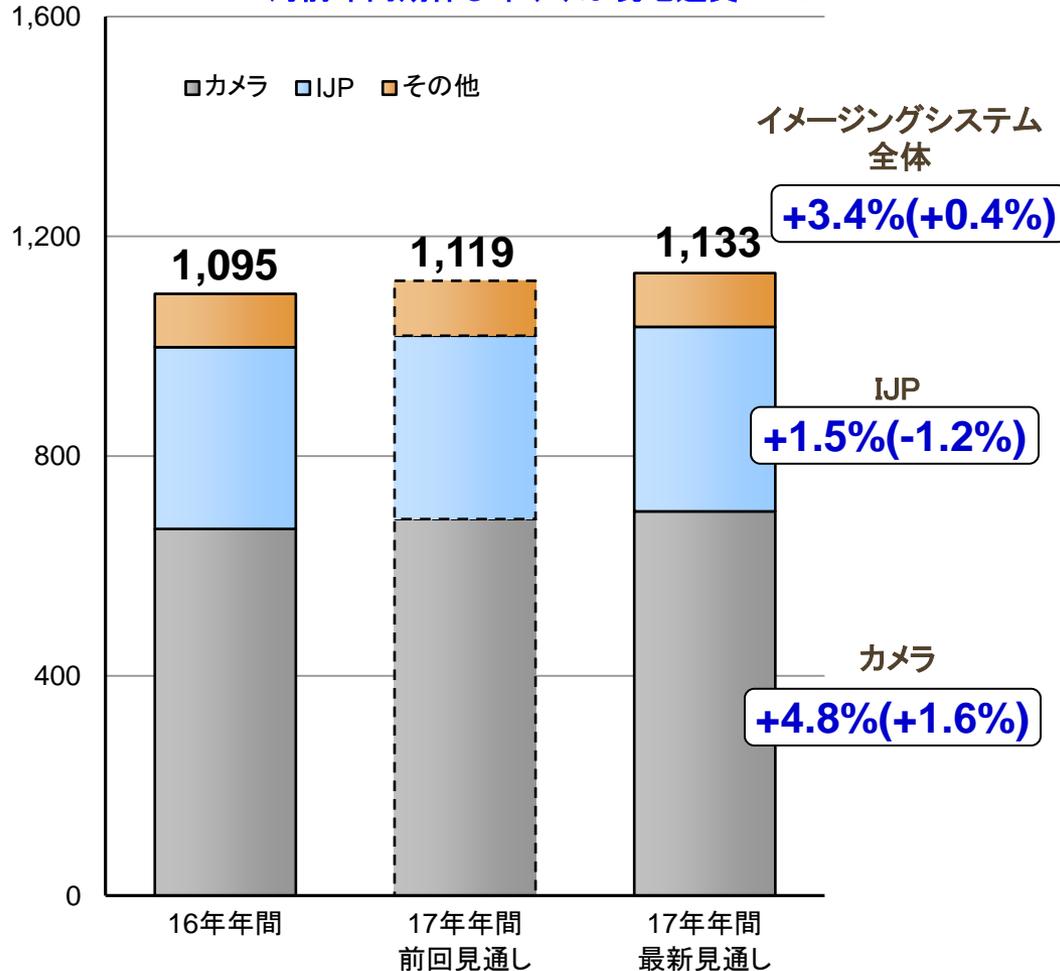
イメージングシステム

2017年年間見通し

売上高

(十億円)

対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年同期台数伸び率

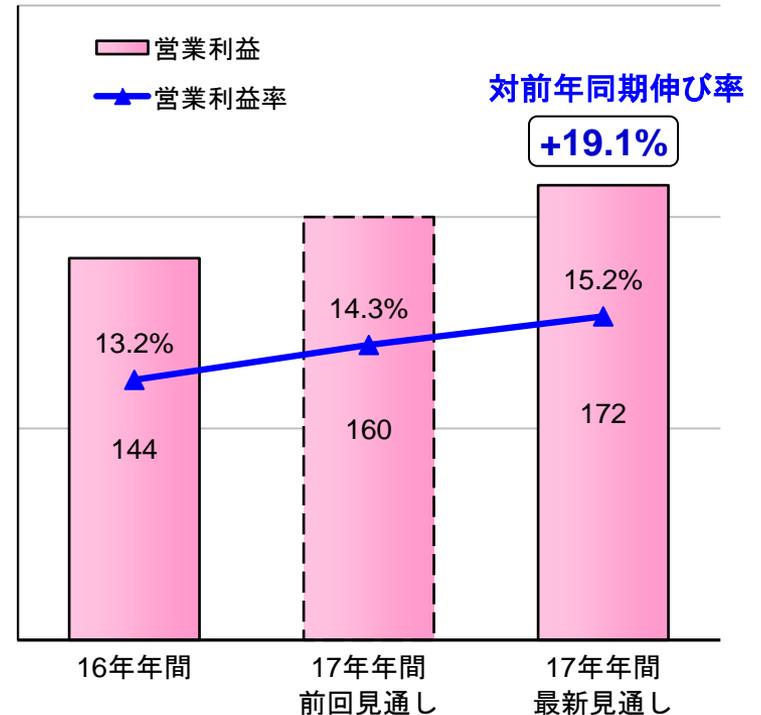
	17年年間
レンズ交換式デジタルカメラ	-3%
コンパクトデジタルカメラ	-1%
デジタルカメラ合計	-2%
IJP	+2%

レンズ交換式デジタルカメラ比率*

	17年年間
金額ベース	85%
台数ベース	58%

* デジタルカメラ全体に占める構成比
* 金額ベースは交換レンズ含む

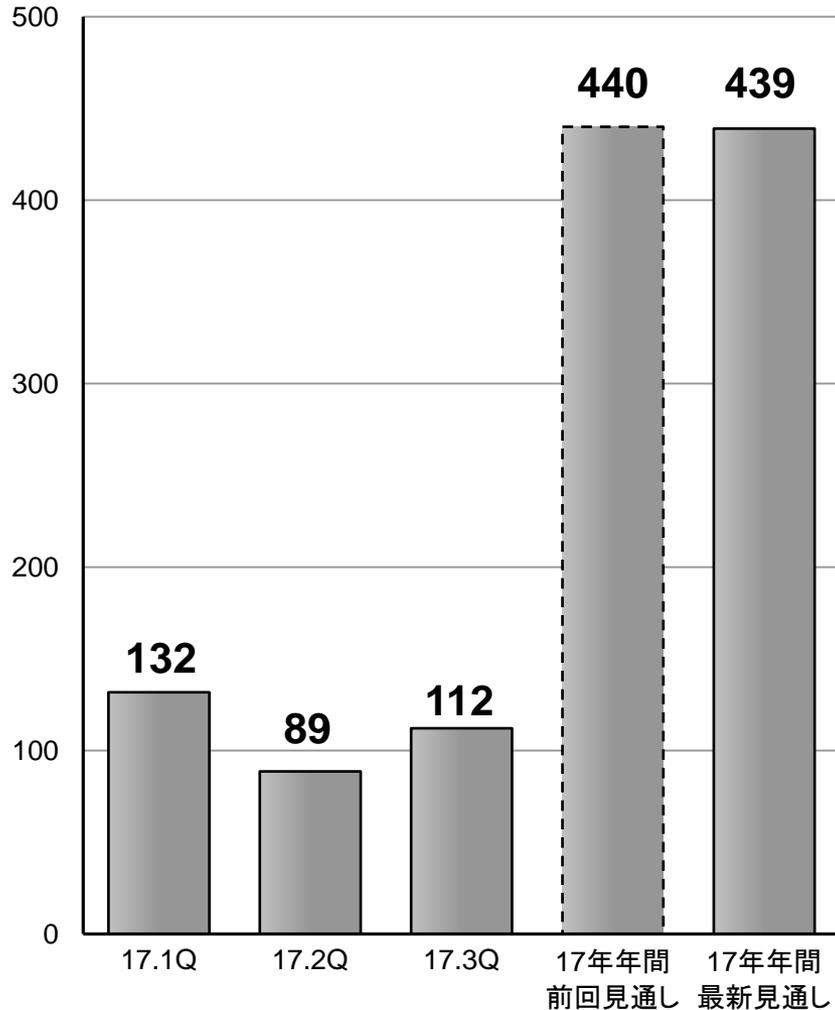
営業利益



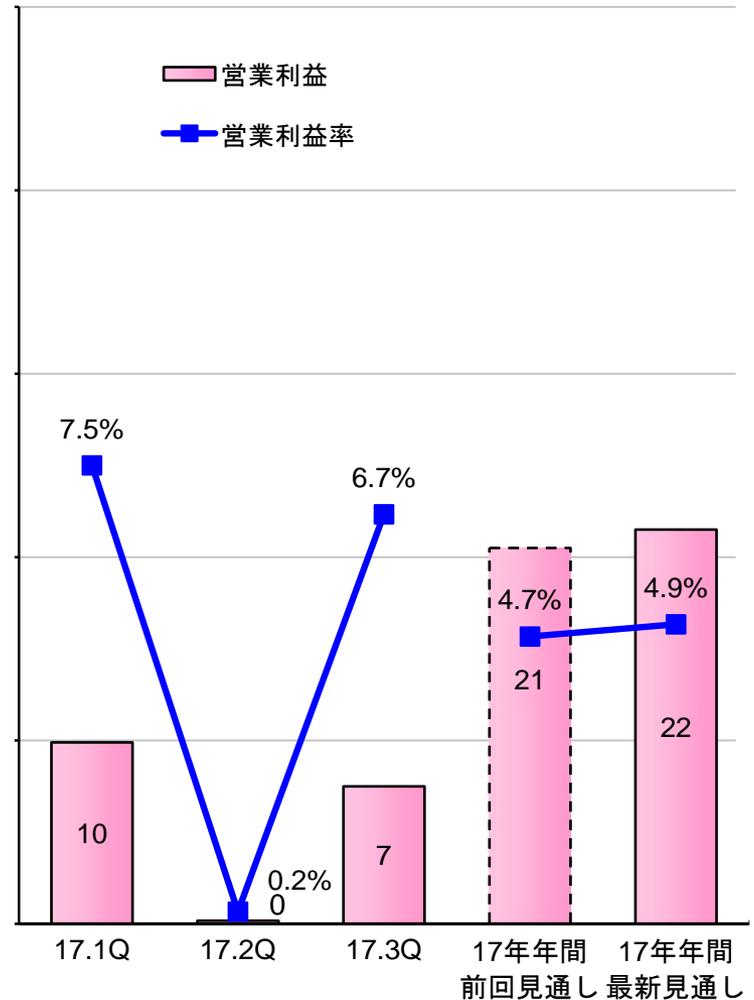
メディカルシステム

売上高

(十億円)



営業利益



※17.1Qの数値は、産業機器その他ビジネスユニットに含まれていたメディカルシステムビジネスユニットの影響額を組み替えて表示しています。

産業機器その他

2017年3Q実績

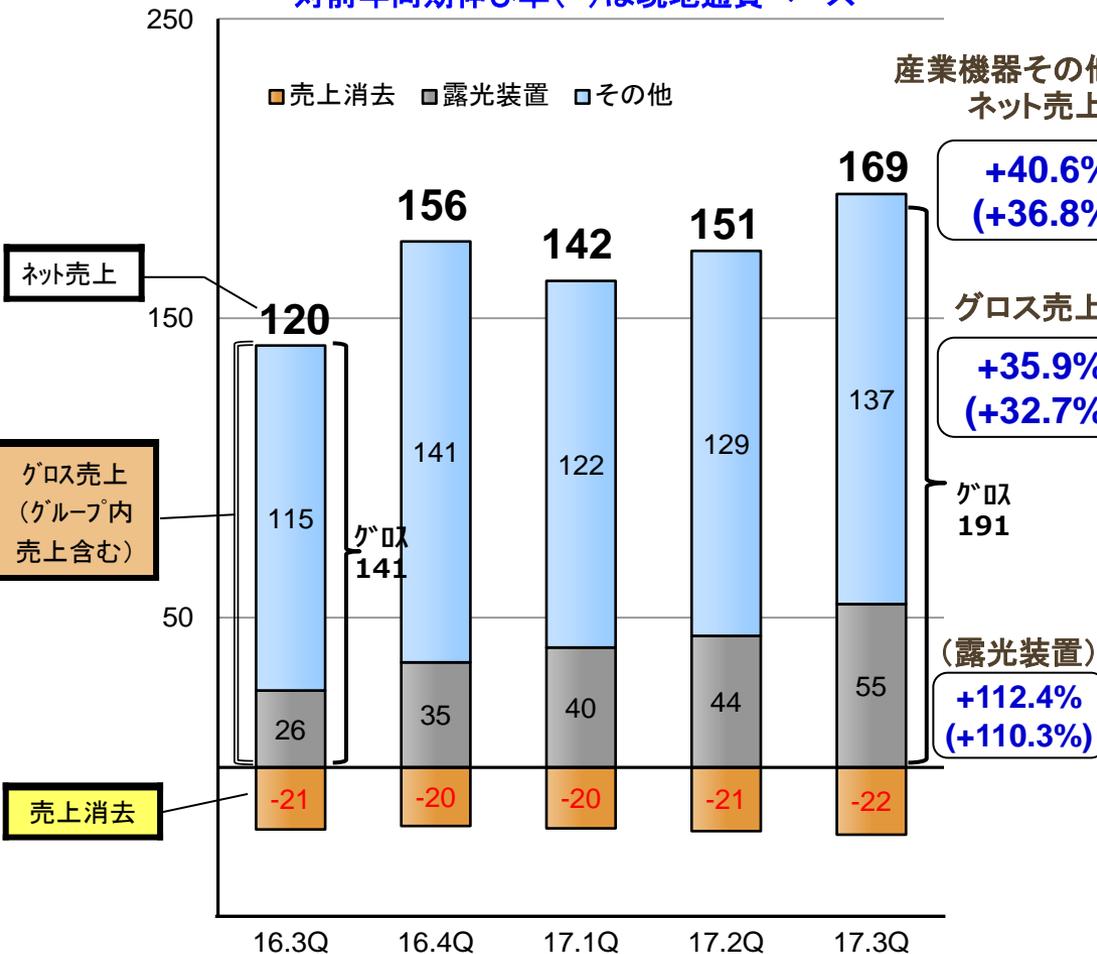
売上高

(十億円)

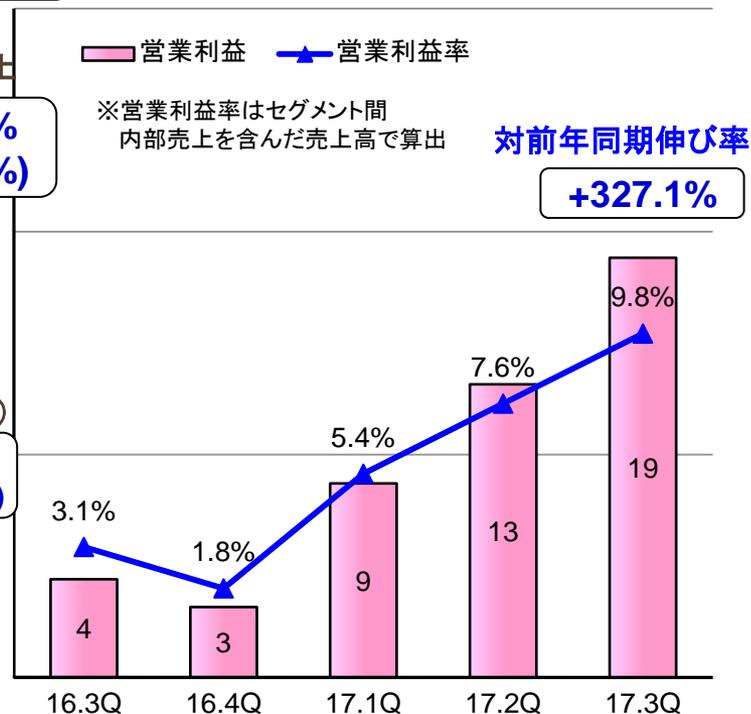
対前年同期伸び率()は現地通貨ベース

	16年3Q	17年3Q
半導体	14	15
FPD	7	29

	16年3Q	17年3Q
ArF	0	0
KrF	5	4
i 線	9	11



営業利益



※17.1Qの数値は、産業機器その他ビジネスユニットに含まれていたメディカルシステムビジネスユニットの影響額を組み替えて表示しています。

産業機器その他

2017年年間見通し

露光装置の内訳 (台数)

	16年年間	17年年間 前回見通し	17年年間 最新見通し
半導体	64	74	73
FPD	37	86	86

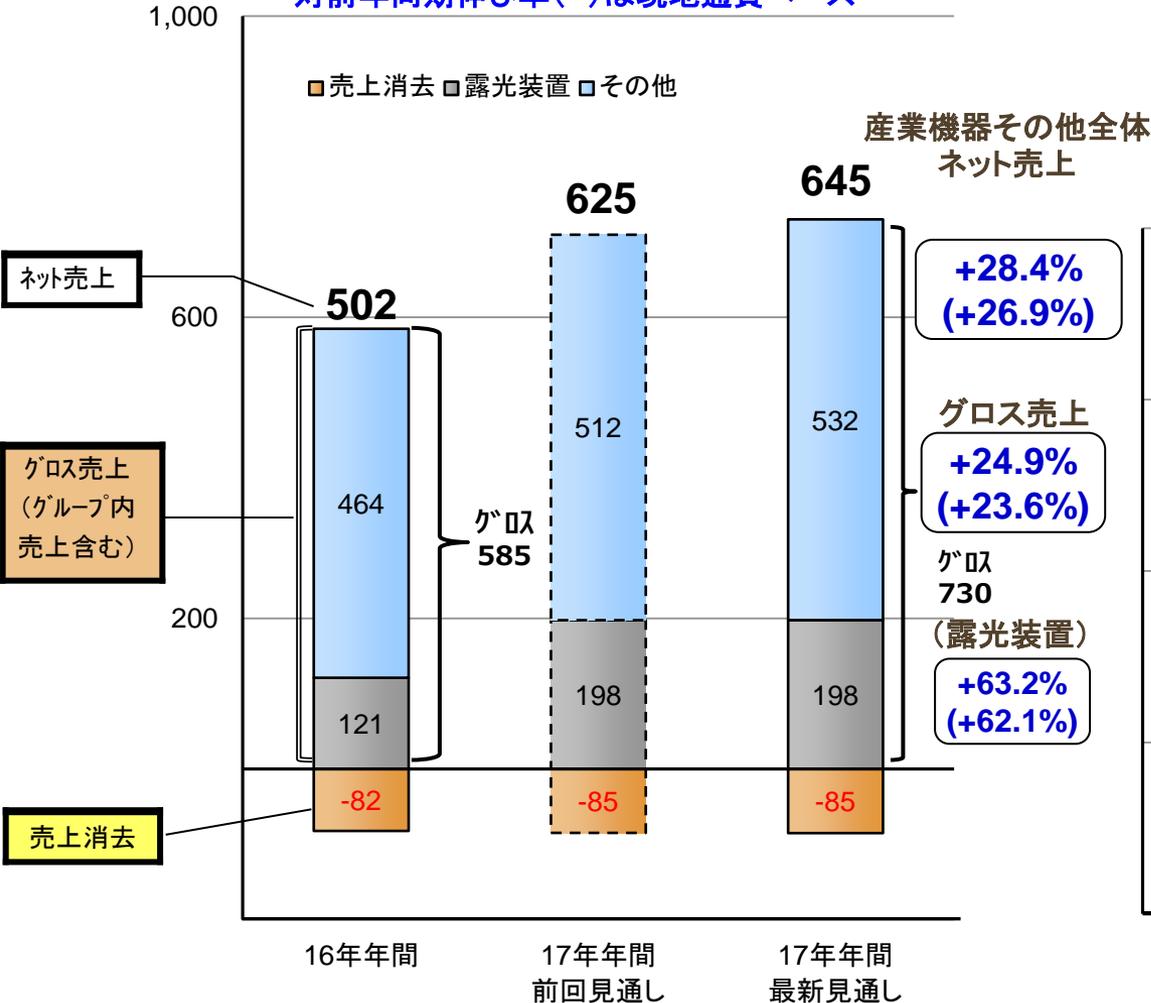
半導体露光装置光源別内訳 (台数)

	16年年間	17年年間 前回見通し	17年年間 最新見通し
ArF	0	0	0
KrF	19	24	24
i 線	45	50	49

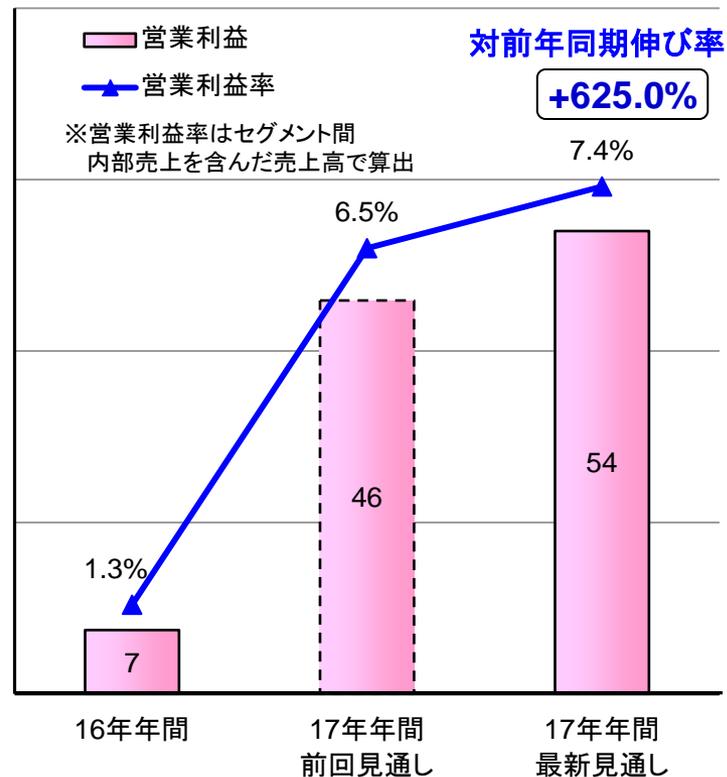
売上高

(十億円)

対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



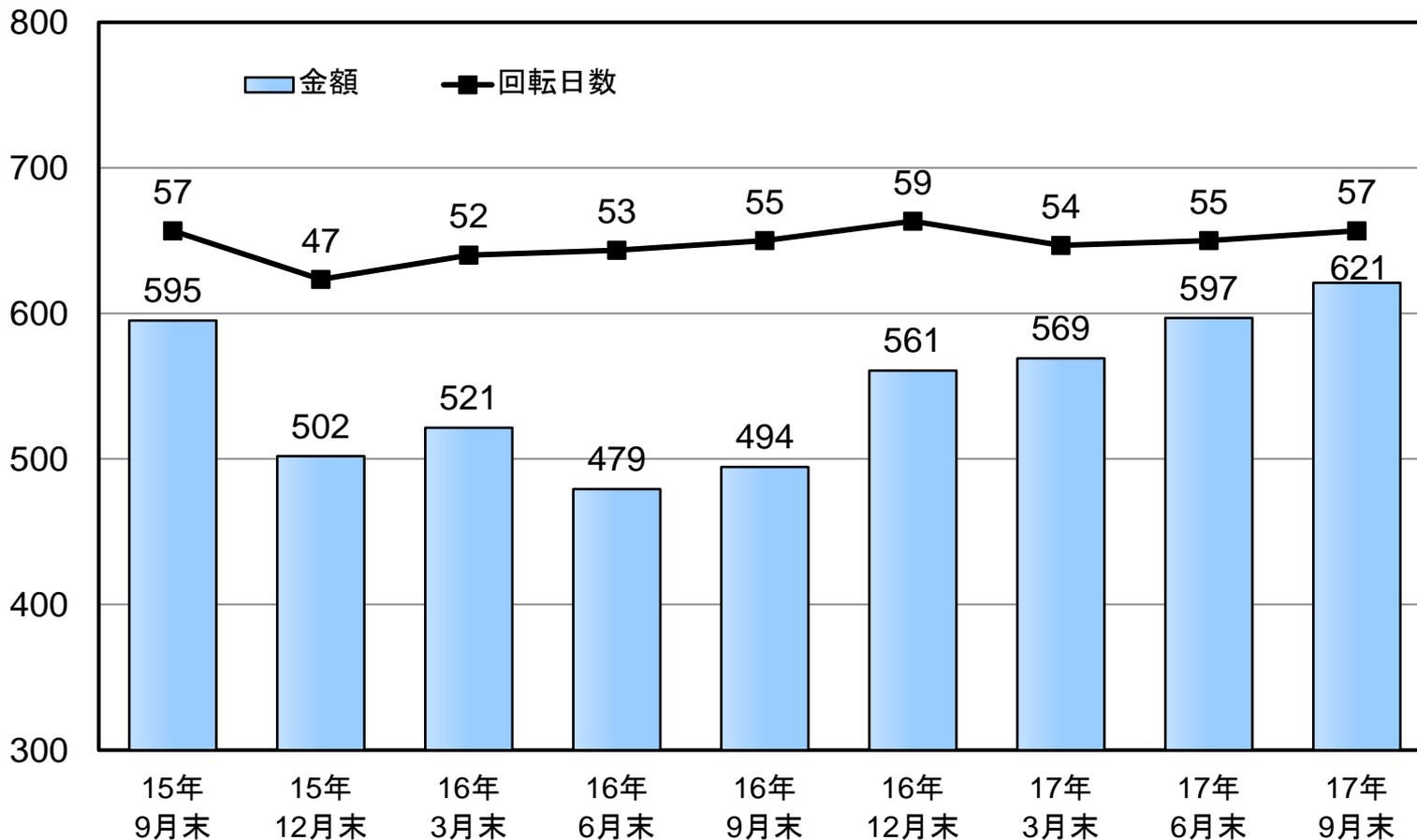
営業利益



在庫の状況

棚卸資産の推移

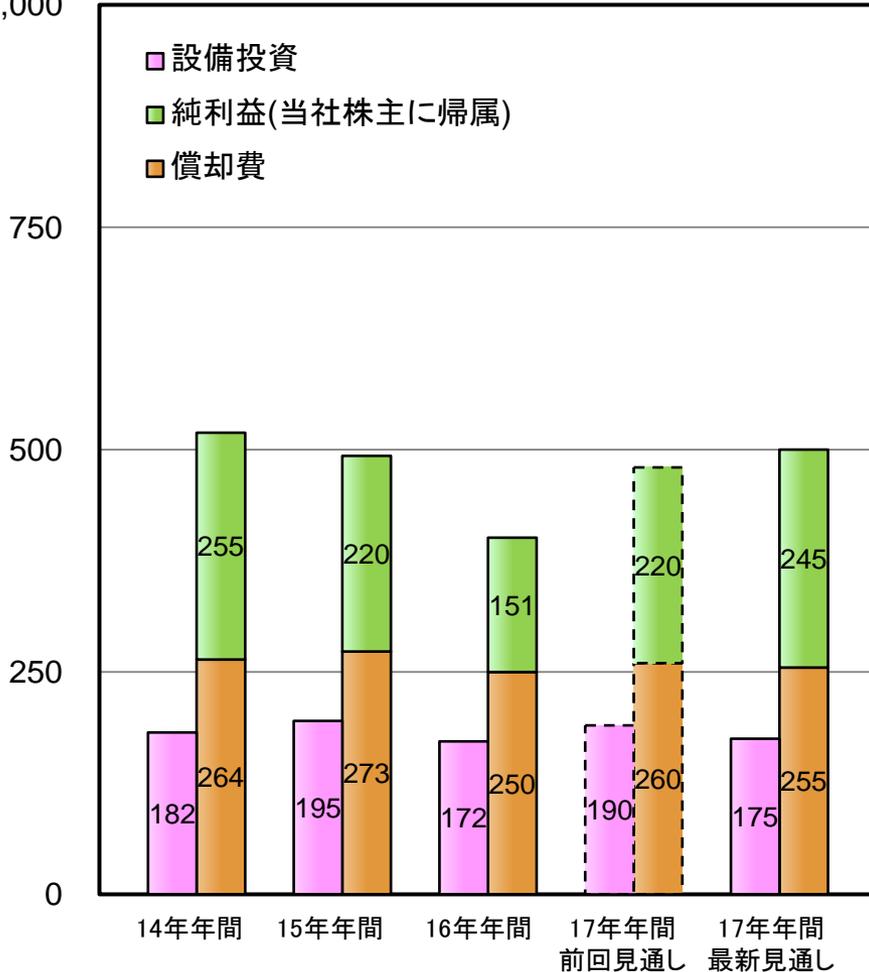
(十億円)



設備投資／フリーキャッシュフロー

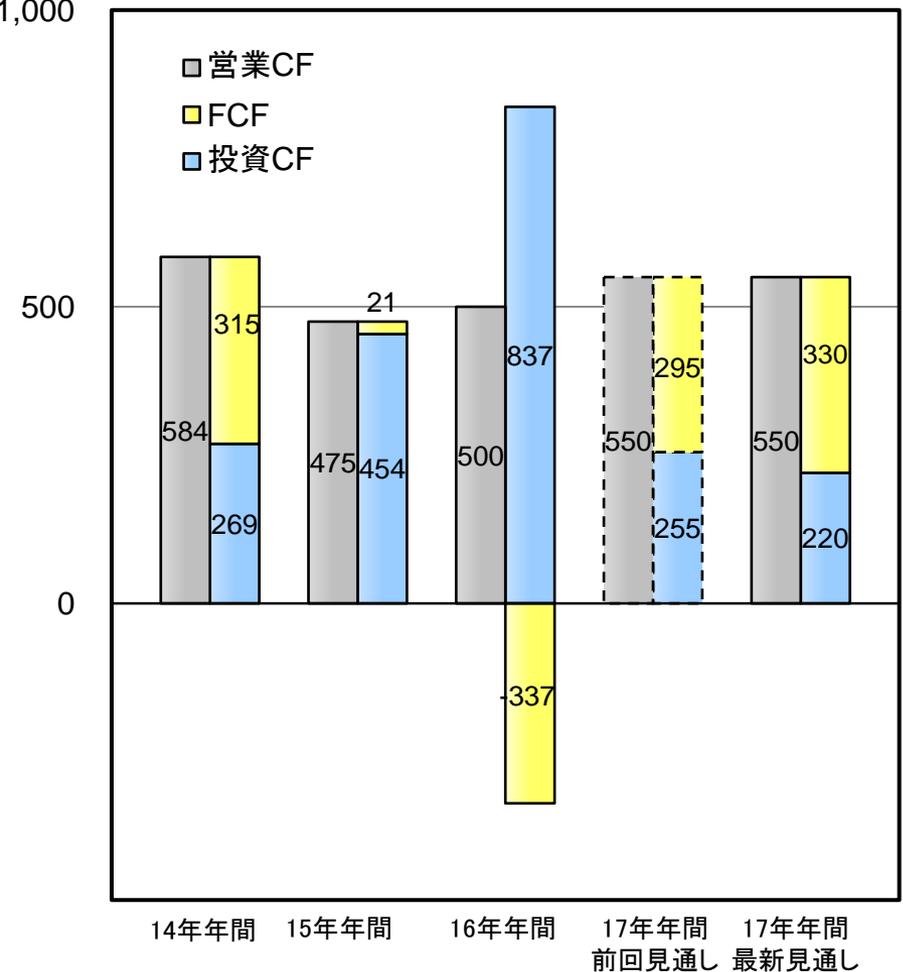
設備投資

(十億円)
1,000



フリーキャッシュフロー

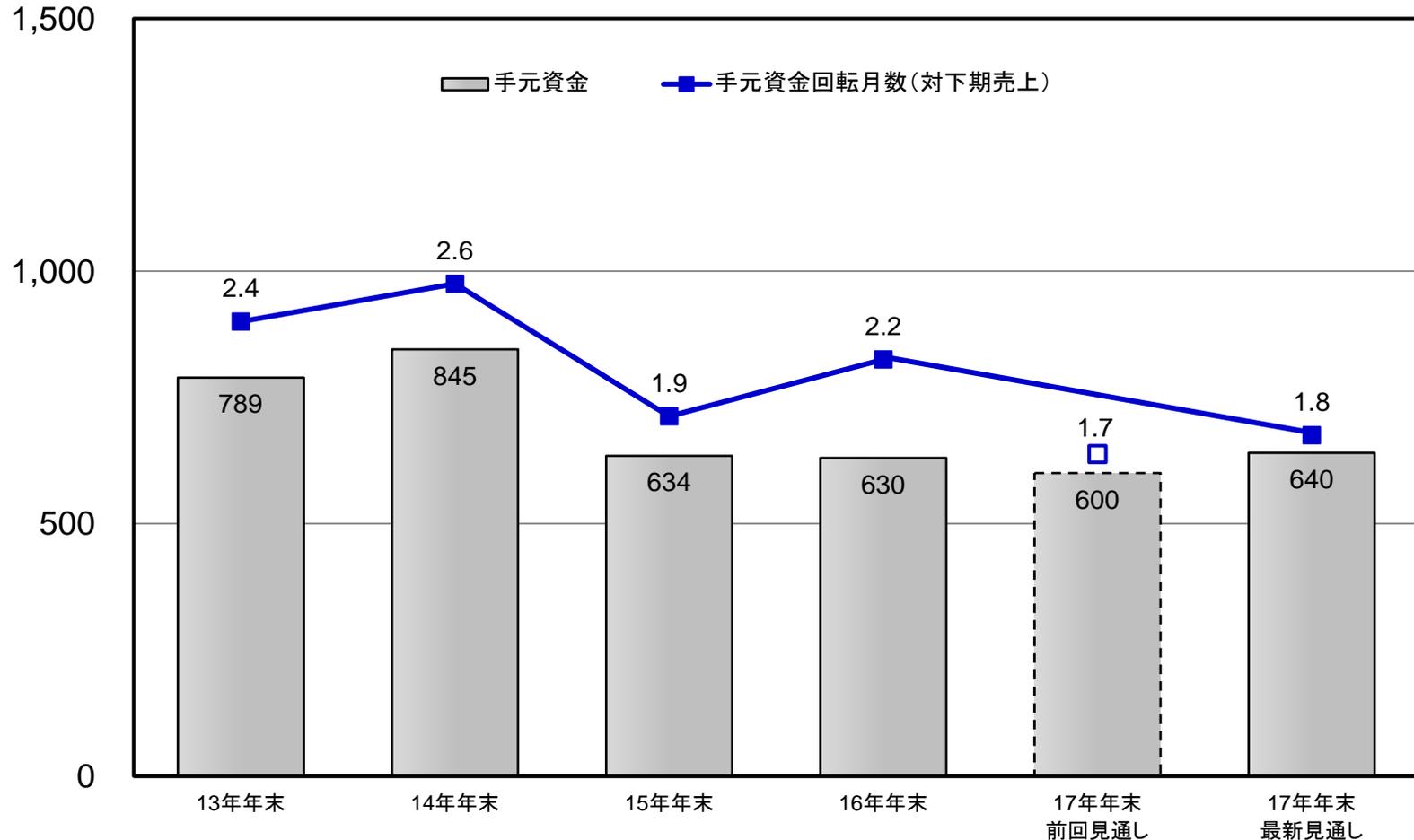
(十億円)
1,000



手元資金の推移

手元資金の推移(期末)

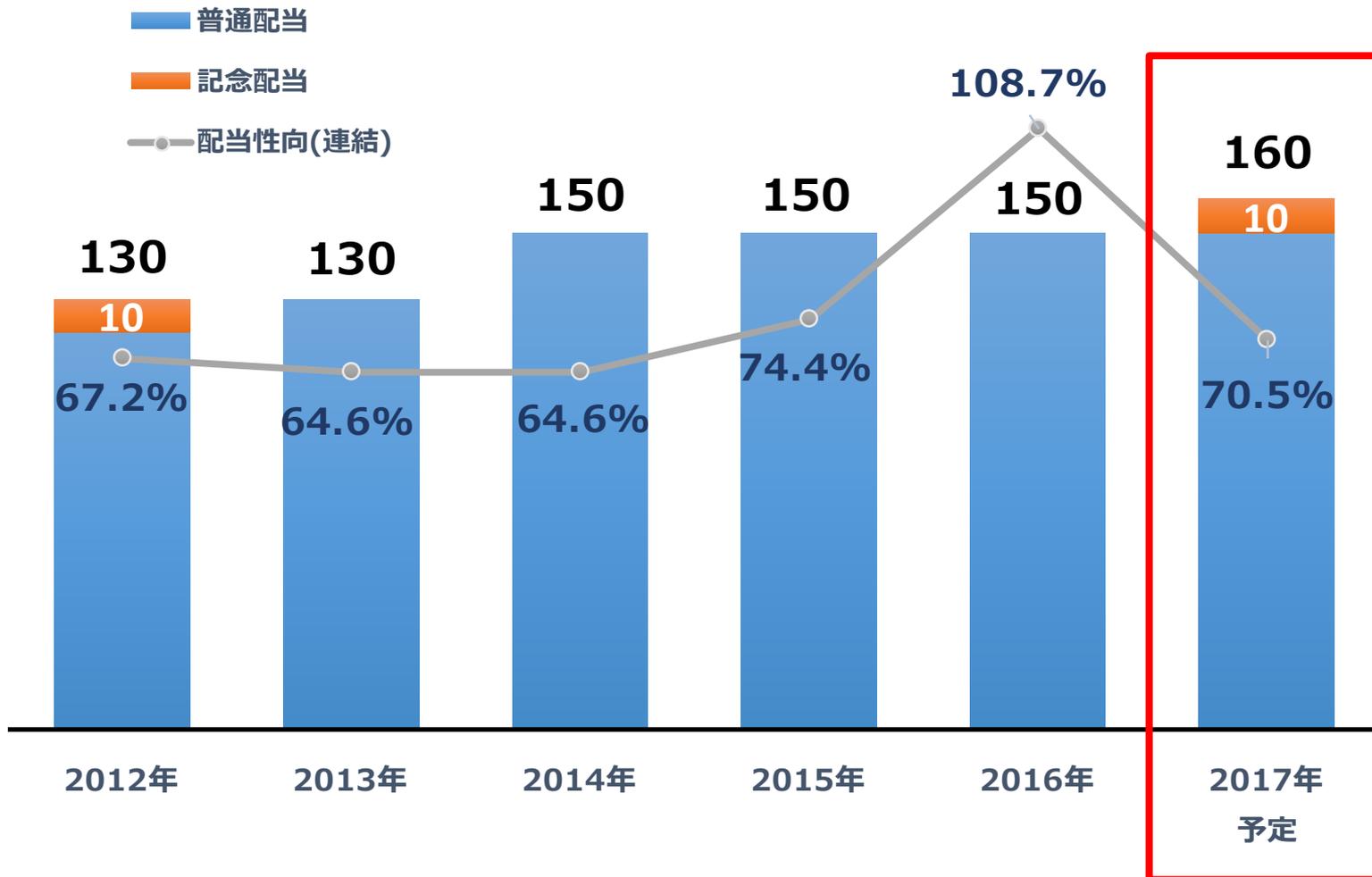
(十億円)



* 13年に約500億円、14年に約1,500億円、17年に約500億円の自己株式取得を実施。
07年から17年までの自己株式取得累計額は約1兆1,000億円。

配当の推移

(単位:円)



以下 参考資料

売上・営業利益変化

2017年年間最新見通し 対前年実績比較

(十億円)

	年間	
	売上高	営業利益
2016年実績	3,401.5	228.9
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+89.8	+31.6
数量増減		
オフィス	+31.1	
イメージングシステム	+6.3	
メディカルシステム	+438.2	
産業機器その他	+135.1	
数量増減計	+610.7	+238.5
その他	-22.0	-149.0
増減合計	+678.5	+121.1
2017年最新見通し	4,080.0	350.0

為替レートの変化

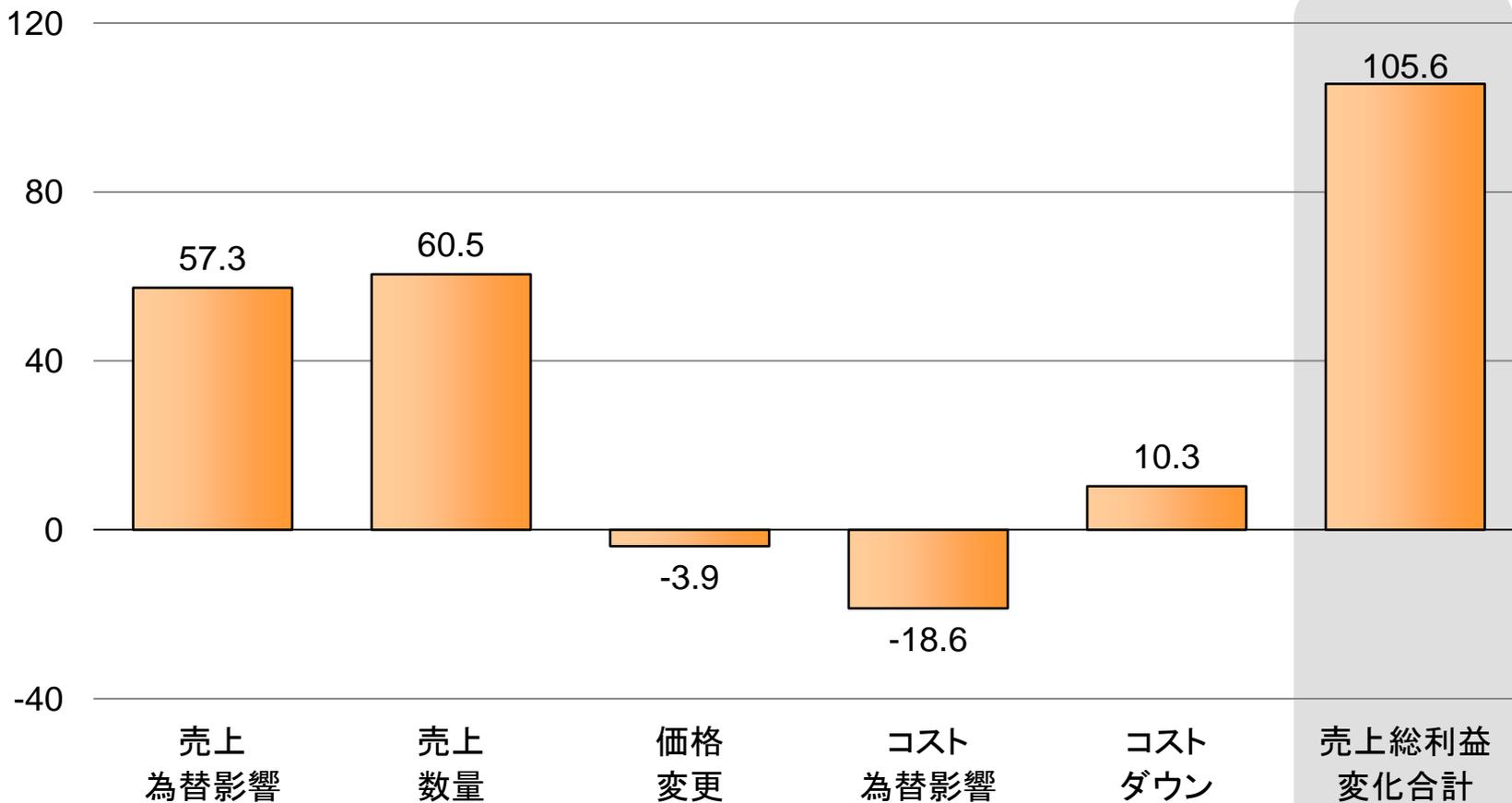
- 1USD: 108.58 → 111.88円
- 1EURO: 120.25 → 126.49円

売上総利益増減分析

2017年3Q実績 対前年同期実績比較

	2017年3Q	2016年3Q	増減
売上総利益（十億円）	482.2	376.6	+105.6
対売上%	48.5%	48.4%	+0.1pt.

(十億円)

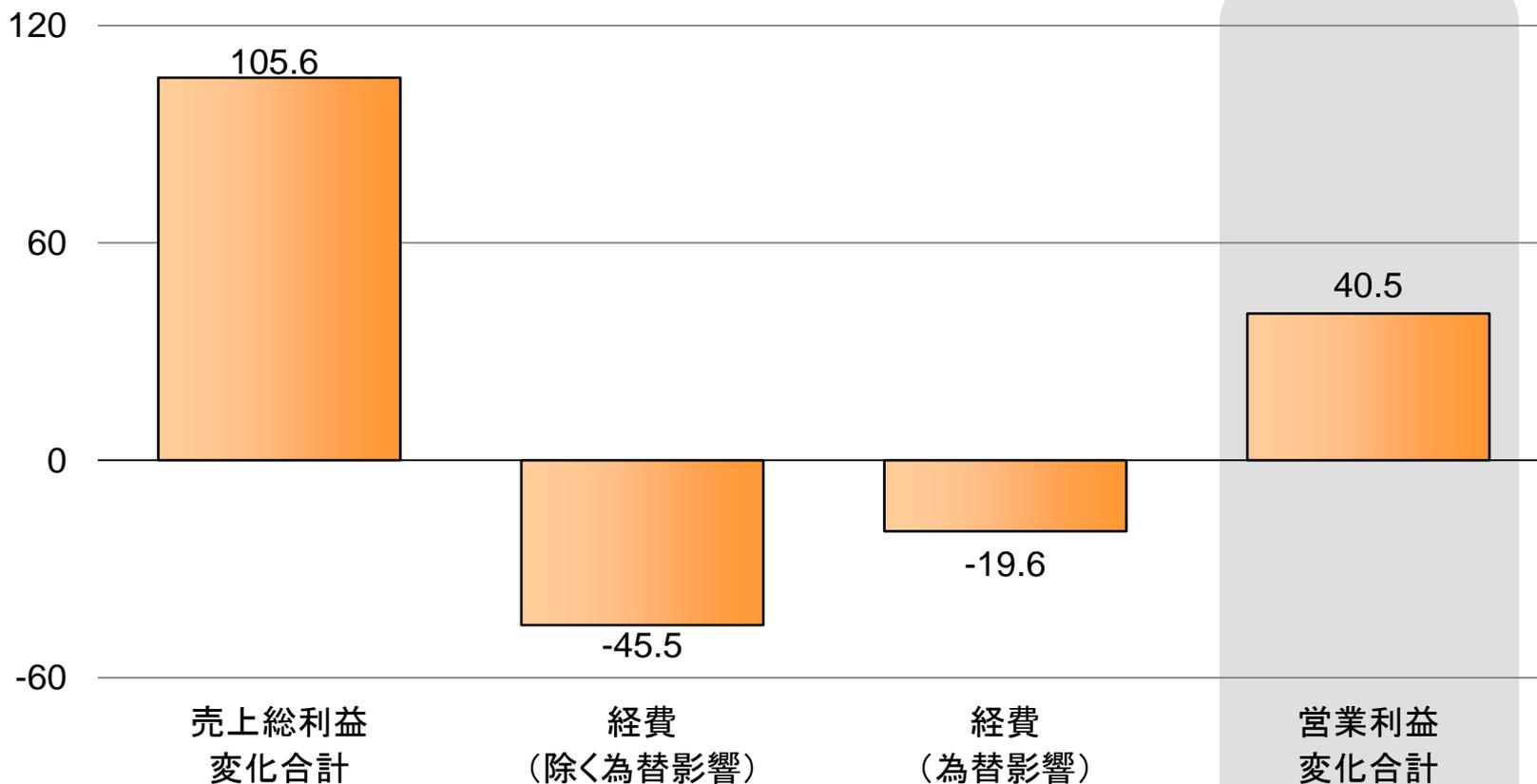


営業利益増減分析

2017年3Q実績 対前年同期実績比較

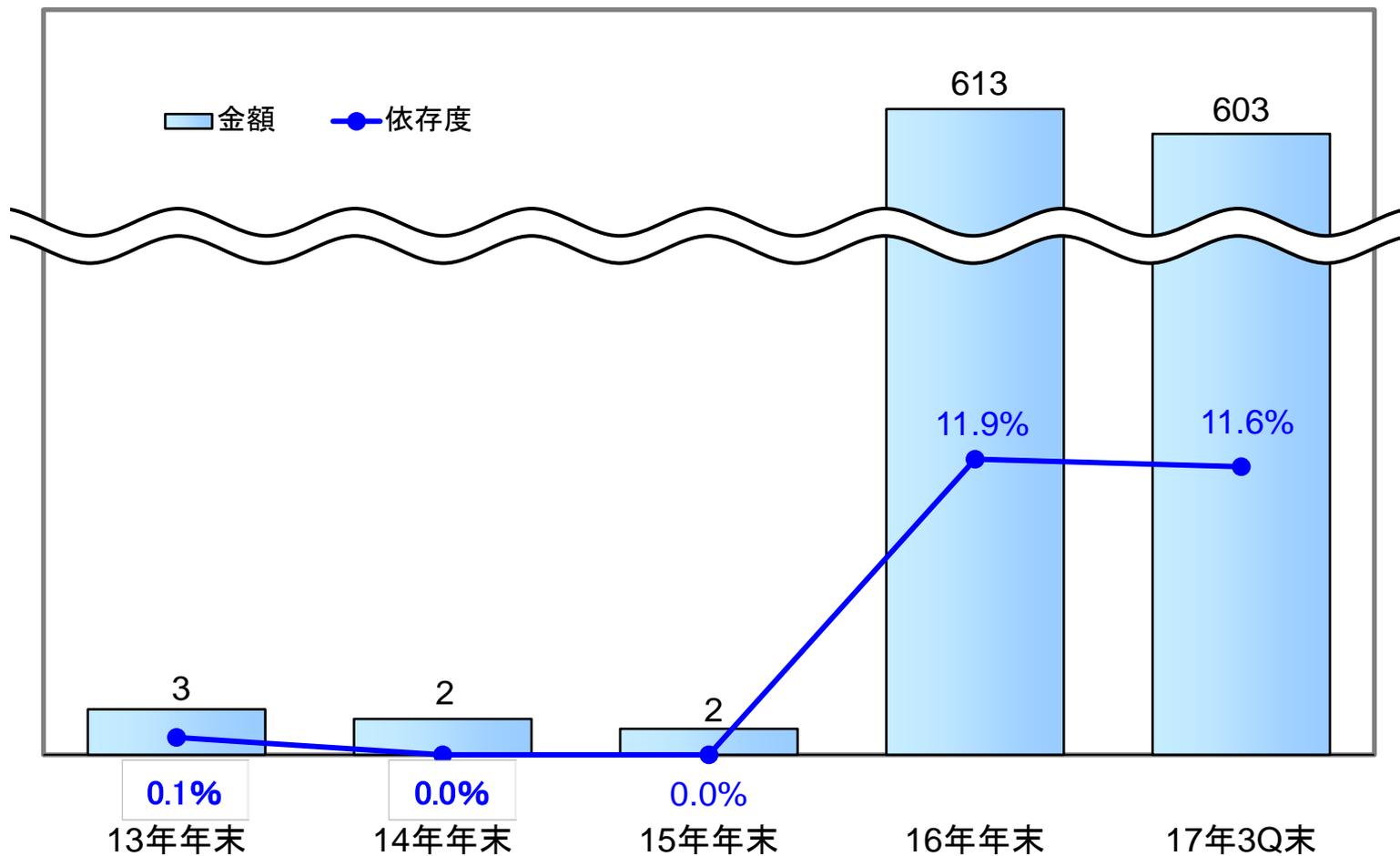
	2017年3Q	2016年3Q	増減
営業利益（十億円）	80.5	40.0	+40.5
対売上%	8.1%	5.1%	+3.0pt.

(十億円)



有利子負債

(十億円)



主要経営指標

